Mazak

REF. No　20141118

Press Release

2014 年 11 月 18 日

最先端技術による次世代工場 「MAZAK iSMART Factory」へ
米国標準規格「MT Connect」を本格採用

ヤマザキマザック株式会社（社長：山崎智久、愛知県大口町、TEL：0587-95-1131）は大口製作所に最先端のロボット技術を応用した無人化システムや、先頃発表した最新CNC装置「MAZATROL SmoothX」搭載の5軸・複合加工機、さらに工場全体の一元管理を可能とする米国標準規格「MT Connect」に対応した新工場管理ソフトを導入します。
これにより大口工場は「MT Connect」を日本国内で初めて本格採用した工場となります。

当社は最先端技術を導入した次世代工場を「MAZAK iSMART Factory」と名付け、世界の10拠点に順次展開し、昨今高まる自動化・省人化ニーズや、人とロボットの共存、非熟練工や女性の活用という課題に対応する次世代ものづくりを当社自ら実践し進化させ、お客様に今後の設備投資のソリューションとして提供していきます。

お問合せ先 ： ヤマザキマザック株式会社　営業統括部　広報・販売企画課
TEL：0587-95-1144　www.mazak.jp

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。
ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください